

TEAM FUKUOKA NEWS 2023

福岡県選手団ニュース R5. 9.21 Vol.3



特別国民体育大会「燃ゆる感動かがしま国体」会期前競技 4、6日目

会期前実施競技4日目の9月19日（火）は飛込、6日目の21日（木）はローイング、体操（競技）、レスリング、ゴルフに本県選手が出場し、今大会で本県初の個人優勝を果たすなど各地で本県選手団の健闘が光った。
※5日目は本県選手の出場はありません。

飛込 口脇選手が前日の2位に続き、本県初の優勝者に！！

19日（火）、鴨池公園プール（鹿児島市）にて飛込競技（少年男子、少年女子）2日目が開催され、少年女子に出場した口脇柚美選手（東海大学付属福岡高校）が1日目の高飛込2位に続き、飛板飛込で1位となり今大会で本県初の優勝を果たした。

口脇選手は、前日に得意種目の高飛込で2位を獲得し、良い流れに乗って試技を行った結果、4本の試技を高いレベルでまとめることができ、優勝という好結果につながった。「夏のインターハイは4位で、昨日の高飛込も2位となかなか（タイトルが）取れなかったが、やっと1位になれてうれしいです」とコメント。

高飛込少年男子で11位となった現在高校2年生の梶原朝陽選手（筑紫台高校）は「来年の佐賀大会では入賞以上を果たせるようにまた基礎から頑張っていきたい」と来年を見据えたコメントを残した。

ゴルフ 上位入賞に向けて好スタート！

21日（木）、ゴルフ競技が各種別（成年男子、女子、少年男子）会場にて、団体・個人の1日目が開催された。成年男子が団体6位、個人で下園航太選手（同志社大学）が1位、女子は団体4位、個人で藤本愛菜選手（沖学園高校）、左奈々選手（沖学園高校）がともに7位、少年男子が団体1位、個人で山川雄太郎選手（沖学園高校）が1位と上位入賞に向けて好スタートを切った。

最終成績は明日22日（金）のスコアとの合計で団体・個人の順位が決定する。

ローイング 少年女子で準決勝進出へ！

21日（木）、鹿屋市輝北ダム特設ローイングコースにてローイング競技（昨年までの『ボート競技』）が開催されており、昨年の栃木大会の少年女子ダブルスカルで2位となった山崎晴華選手（福岡県立東筑高校）がシングルスカルで予選1位となり準決勝進出を決めた。また、少年女子舵手つきクォドルプルにおいても予選2位となり準決勝進出を決めている。

準決勝は23日（土）、決勝は24日（日）に行われる。昨年大会を上回る成績を期待したい。



【口脇選手】



【飛込競技福岡県選手団】



【左選手】



【山崎選手】



【少年女子舵手つきクォドルプルチーム】

【今後の会期前競技の競技日程】

- 9月22日（金） 水泳（競泳）、ローイング、体操（競技）、レスリング、ゴルフ
- 9月23日（土） 水泳（競泳）、ローイング、体操（競技）、レスリング
- 9月24日（日） 水泳（競泳）、ローイング、体操（競技）、レスリング

※ 頑張れ！チーム福岡！